

2014年4月映画興行部門興行成績速報

4月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです。(消費税等を含みます)

東宝グループ館総合計

609スクリーン **興行収入** **5,503,238,014 円** (**前年比 145.2%**)

* 共同経営館のTOHOシネマズ分を含む

4月主要稼働作品

『アナと雪の女王』『映画ドラえもん 新・のび太の大魔境～ペコと5人の探検隊～』『アメイジング・スパイダーマン2』『映画クレヨンしんちゃん ガチンコ! 逆襲のロボとーちゃん』『テルマエ・ロマエII』『名探偵コナン 異次元の狙撃手』『LIFE!』『神様のカルテ2』『白ゆき姫殺人事件』『チーム・バチスタ FINAL ケルベロスの肖像』『平成ライダー対昭和ライダー 仮面ライダー大戦 feat.スーパー戦隊』『ウォルト・ディズニーの約束』『それでも夜は明ける』『大人ドロップ』『サンブンノイチ』『サクラサク』『パラノーマル・アクティビティ/呪いの印』『クローズ EXPL ODE』『LDK』『キャプテン・アメリカ/ウィンター・ソルジャー』『相棒-劇場版III-』他

1月から4月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです。

東宝グループ館総合計

興行収入 **17,222,693,494 円** (**前年比 107.6%**)

※ここでの東宝グループとはTOHOシネマズ(株)、北海道東宝(株)、関西共栄興行(株)3社が経営する映画館をいいます。

※なお、ここでの「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。